

探究科1年生が国内研修に行ってきました！今年も九州大学へ

平成30年12月13日（木）、14日（金）の2日間、探究科2期生の国内研修が九州大学を中心に実施されました。この研修は、近隣のスーパーグローバル大学や企業、研究機関等を訪問し、知見を広げることで、今後の研究に生かすとともに、プレゼンテーション能力やコミュニケーション力等の伸長を図ることを目的としています。

いずれの訪問地でも内容の濃い講義やワークショップを通して、自分たちがこれから学んでいく学問領域の一端を感じ取るとともに、自らの進路を考える良い機会となりました。また、2日目の九州大学では、これから行う課題研究のテーマについて、本校卒業生の大学生の前でプレゼンし、的確なアドバイスを得て、研究の方向性を定めることができました。研究テーマについては、2月に渡辺翁記念会館で行う発表会に向けて検討を続けていきます。そして、一年後には研究内容を英語でプレゼンする海外研修（シンガポール）が待っています。

	人文社会科学コース	自然科学コース
1日目	学校 → 北九州市立大学 → JICA九州 (シンガポールについての講義等) (国際協力に関する実習) → 宿泊地 (福岡社会教育総合センター)	学校 → 九州工業大学 → 宿泊地 (LEGOを使った実習やロボット制御など)
2日目	宿泊地 → 九州大学椎木講堂にて大学説明等 (山本元司教授) → 本校卒業生との交流 (課題研究テーマに関するプレゼンと意見交換) → 学食で昼食 → 学内散策 → 学校	



北九州市立大学での講義



九州工業大学での実習



JICA九州で国際協力に関するワークショップ



宿泊所でポスター作り



九州大学で本校卒業生を前にポスター発表



九州大学椎木講堂前で卒業生を囲んで記念撮影

生徒の感想より

- ・ JICAでのワークショップが印象に残りました。これまで国際支援に興味はありましたが、支援の仕方や気をつけることがわかって貴重な体験になりました。
- ・ 九州工業大学でLEGOを使った実習がよかった。人に質問されることで思ってもみない考えが出るのがあって面白かった。
- ・ 九州大学で大学生や教授にプレゼンテーションをしたことが一番印象に残っている。今まで考えもしなかったことが見えてきて有意義だった。
- ・ 自分のクラス以外の人と一緒に考える機会があり、普段話さない人も話すことができよかった。これが来年の人文社会科学科と自然科学科のクラスになるかもしれないので交流できてよかった。
- ・ 2つも大学を見に行くことができよい経験になりました。大学ではどんなことを学んでいるのかや自分たちの探究したいことについて考え、充実した時間となりました。
- ・ 今回の研修は文系・理系関係なく選んでもよいということだったので、思い切って文系のコースに行ってみたが、その分野の面白さを感じとれてよかった。両方の分野を知ることは大事だと思った。